

楽しいプログラムで夏満喫

芽生え幼稚園
お泊り保育

みんなで仲良く思い出づくり

夏休みの楽しい思い出や家庭から離れ園児の自立心とコミュニケーション力を養うことを目的に城陽市寺田大谷の芽生え幼稚園（西岡京子園長・園児118人）が10日から1泊2日の「お泊り保育」を行い、年少、年中、年長園児94人が参加。友達とのお風呂やキャンプファイヤー、テントでの就寝など多くの楽しいプログラムに仲間と力を合わせ、楽しい思い出を作っていた。

この日は午前10時から園庭で年長のゆり組園児と先生がお店屋さんになり魚釣り、ヨーヨー、輪投げ、カキ氷などのお店を出店する



お泊り保育のお店屋さんで楽しむ園児たち

「お店屋さんごっこ」で始まり、「いちっしゅい、いちっしゅい」の元気な呼び声に他の園児は元気いっぱいカードを手に好きなお店で大人気分でお買い物。午後からは同市の

プラムイン城陽に移動し、グループごとにアスレチックなどに汗をいっぱいになりながら先生と楽しく過ごした。同所で全員で夕食と大浴場で汗を流し、園に戻った後も花火や歌でのキャンプファイヤーを楽しんだ。

西岡園長は「元気な子はより元気に、日頃おとなしい子も活発に先生や友達と打ち解けて話すよつになりませう」と疲れを知らない子どもたちの姿に目を細めていた。

年長園児は本格的なテントで就寝するのも楽しみのひとつ。11日の朝、仲間と過ごした「夏休みの楽しい思い出」と親元を離れ過ごした経験を胸にチョッピリたくましくなって帰宅する。